

日本内分泌学会 若手研究者による研究課題 応募要項

2023 年募集(2024 年度表彰)

【対象】2024 年 4 月 1 日現在で博士の学位を取得後 8 年未満の研究者が主体となつて行う内分泌学領域における独創的かつ萌芽的な研究であつて、将来の発展が期待できる優れた着想を持つ研究計画

【応募総額】(研究期間全体での総額)

250 万円 /1 件あたり

【研究期間】1 年間

【採択予定課題数】3 件

【応募資格】

- (1) 日本内分泌学会会員であること。ただし、会員歴は問わない。
- (2) 2024 年 4 月 1 日現在で博士の学位を取得後 8 年未満であること。(学位証書提出)
(2024 年 4 月 1 日までに博士の学位を取得見込みの者を含む)
(産前・産後の休暇、育児休業の期間は上記の 8 年間には含まれない)
- (3) 過去に本研究助成を受給したものは再応募できない。
- (4) 選考委員が指導者、共同研究者である場合は応募できない。

【応募書類】

- ・申請書①～③原本(学会ホームページからダウンロード)
- ・学位証書 1 部
- ・研究概要に関連した論文 5 編の別刷
- ・USB(PDF に変換した申請書①～③を格納したもの)※

【応募方法】

若手研究助成応募書類を下記まで簡易書留にて郵送(USB を必ず同封すること)

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下る四条町 343 番地 1

タカクラビル 6 階

日本内分泌学会事務局 研究助成選考委員会

※赤字で【若手研究助成申請書類在中】と明記

【応募に関する注意事項】

助成の対象となる研究課題の申請分野に必ず○印をつけること。

尚、申請者の勤務先(所属)の分野で申請すること。

他の研究助成を受給している場合も応募可能であるが、その際には他の研究助成の団体名を記すとともに本申請課題の新規性と独自性を明示すること。

応募資格(2)の産前・産後休暇、育児休業の期間については、別紙に記載し提出のこと。

別紙には、証明書などの添付は必要ありません。

【受付期間】~~2023 年 8 月 1 日(火)～9 月 15 日(金) 必着~~ **応募は締め切りました。**

【選考方法】

研究助成選考委員会にて受給者を決定。

基礎、臨床・内科、臨床・内科以外の 3 分野から原則として 1 件ずつ選考する。

【選考委員】選考委員は学会ホームページで氏名を掲載。

【表彰等】

第 97 回日本内分泌学会学術総会にて表彰

第 98 回日本内分泌学会学術総会にて発表

発表の年度末までに Endocrine Journal に総説を投稿する。

受給者は、次年度研究助成選考委員会(2 回開催)に選考委員として出席

【その他】

※申請書①～③をワードから PDF に変換する際、可能であれば①②③を結合し 1 つのファイルとして提出のこと。またファイル名を「申請分野名・若手(氏名)」とする。

結合できない場合は、申請書①のファイル名を「申請分野名・若手①(氏名)」、申請書②のファイル名を「申請分野名・若手②(氏名)」、申請書③のファイル名を「申請分野名・若手③(氏名)」とすること。USB は、返却いたしませんのでご了承下さい。

応募書類投函後 10 日以内に事務局からの E-mail が届かない場合には、下記までお問い合わせ下さい。

日本内分泌学会事務局 : jes-shomu@endo-society.or.jp